

# 陳舜臣さんを語る会通信

NO.58

Jan. 2022

発行 兵庫県明石市北朝霧丘2-8-34

橋雄三方「陳舜臣さんを語る会」

Tel. 078-911-1671

編集 「陳舜臣さんを語る会通信」編集委員

発行日 2022年1月15日

生涯著作数 小説は(中・短編集を1冊、『阿片戦争』など大作も1冊と数えると)ほぼ90冊

陳舜臣さんは生涯、どれぐらいの本数、執筆されたのか?と思い「作品一覧」(単行本刊行順)を作りました。典拠は集英社『陳舜臣中国ライブラリー30』「年譜」ほかです。「一覧」を合計すると、小説は、長編(『長安日記』などの連作ものや、『中国任侠伝』などもここに含む)が70冊近く、中・短編集(★印)が20数冊(収録作品合計は150余編、ほか、中・短編集に入っていないのが40編ほどある)、隨筆・評論・歴史等は、単行本レベルで70数冊です(収録されたエッセイ等の合計点数は優に千を超える)。(編集委員 橋雄三)

## 陳舜臣 作品一覧(1)

西暦	推理小説	小説一般	隨筆・評論・歴史	出版社	短編集収録作品は初出	通信
1961	枯草の根 江戸川乱歩賞			講談社		43
1962	三色の家			講談社		51
(昭和37)	弓の部屋			東都書房		68
	★方壺園			中央公論社		
	方壺園			S37.7小説中央公論		53
	大南賞			S37.1中央公論		88
	九雷溪			S37.10小説中央公論		14
	梨の花			S37.10宝石		88
	アルバムより			S37.10文芸朝日		88
	獸心図			S37.1宝石		88
	割れる			早川書房		52
	怒りの菩薩			桃源社		3
1963	天の上の天			講談社		77
1964	月をのせた海			東都書房		57
(昭和39)	黒いヒマラヤ			中央公論社		77
	まだ終らない			角川書店		78
	白い泥			学習研究社		78
1965	★桃源遙かなり			講談社		
(昭和40)	桃源遙かなり			S39.8小説現代		74
	揺れる			S38.4小説中央公論		74
	香港便り			S39.8オール讀物		74
	燕の影			S38.10小説中央公論		17
	天山に消える			S38.3オール讀物		74
			神戸というまち 陳舜臣著	至誠堂		69
1966	炎に絵を			文藝春秋		54
(昭和41)	影は崩れた			読売新聞社		79
1967		阿片戦争		講談社		20
1968	濁った航跡			読売新聞社		79
(昭和43)	★紅蓮亭の狂女			講談社		
	紅蓮亭の狂女			S43.1オール讀物		74
	スマトラに沈む			S40.12オール讀物		74
	空中楼閣			S40.3オール讀物		74
	七十六号の男			S39.11オール讀物		74
	角笛を吹けど			S42.9小説新潮		74
	ウルムチに消えた火			S42別冊小説新潮 第65号		74
	鉛色の顔			S41.7推理小説研究 第2号		74
1969	玉嶺よふたたび 日本推理作家協会賞			徳間書房		41
(昭和44)	孔雀の道 日本推理作家協会賞			講談社 初出:神戸新聞ほか連載		41
	★青玉獅子香炉			文藝春秋		
	青玉獅子香炉 直木賞			S43.9別冊文藝春秋 第105号		19
	年輪のない木			S42.8小説現代		88
	太湖帰田石			S41.4小説現代		88
	小指を追う			S44.1別冊小説現代		88
	カーブルへの道			S42別冊小説新潮 第66号		88

上の表、黒字は推理小説。茶字は小説一般、紫字は隨筆・評論・歴史などです。陳舜臣さんは長編推理小説『枯草の根』で文壇にデビューし、まず推理作家として

出発して文壇的地位を確立しますが、その様子がよくわかります。★印は中・短編集です。その下に、一字下げ、フォントを変えて列記しているのが収録作品です。

## 陳舜臣 作品一覧(2)

西暦	推理小説	小説一般	随筆・評論・歴史	出版社	短編集収録作品は初出	通信
	★幻の百花双瞳			講談社		
	幻の百花双瞳			S44.4 小説新潮	75	
	フラワーロード・サンバ			S44.5 小説現代	75	
	ダーク・チェンジ			S44.4 別冊アサヒ芸能	75	
	港がらす			S44.5 小説エース	75	
	神に許しを			S44.3 別冊文藝春秋	75	
	他人の鍵			文藝春秋	68	
	★銘のない墓標			講談社		
	銘のない墓標			S44.7 週刊朝日カラー別冊 第2号	81	
	壁に哭く			S42.1 オール讀物	81	
	にがい蜜			S44.9 小説エース	81	
1970	凍った波紋			毎日新聞社	80	
1971	北京懶々館			講談社	80	
(昭和46)	★異郷の檻のなか			中央公論社		
	異郷の檻のなか			S45.10 週刊朝日カラー別冊 第7号	82	
	永臨侍郎橋			S45.9 別冊文藝春秋 第113号	82	
	囚人の斧			S44.6 オール讀物	5	
	芙蓉の露			S46.1 オール讀物	82	
	残糸の曲			朝日新聞社	15	
	実録アヘン戦争 每日出版文化賞			中央公論社	20	
	★夜の歯車			実業之日本社		
	夜の歯車			S43 小説宝石 盛夏特別号	82	
	狼の血			S43.9 小説現代	82	
	違った女			S45.9 問題小説	82	
	暗い海から			S43.9 小説セブン	82	
	レンズのない眼鏡			S43.4 小説現代	82	
	知らぬが仏			S44.10 小説セブン	82	
	日本人と中国人(初めての長編エッセイ)			祥伝社	108	
	★嵐峯の河			三笠書房		
	嵐峯の河(原題:コンロンの河)			S44.2 オール讀物	83	
	紅い蘭泉路			S37.9 講談俱楽部	83	
	枇杷の木の下			S46.4 小説サンデー毎日	83	
	鐘馗異聞			S45.6 小説宝石	83	
	紅い蜘蛛の巣			S40.6 推理ストーリー	83	
	★六甲山心中			中央公論社		
	六甲山心中			S43.11 別冊アサヒ芸能	75	
	染められた骨			S44.9 小説新潮	75	
	三角犯罪			S45.2 小説セブン	75	
	幻の不動明王			S45.3 問題小説	75	
	骨を洗う女			S43.1 小説現代	75	
	ぼくらは逃げた			S45.9 小説セブン	75	
	★なにも見えない(文庫本改題「望洋の碑」)			講談社		
	なにも見えない			S46.5 小説現代	83	
	蝉が鳴く			※S46.9 オール讀物	83	
	ヒマラヤ・クラブ			S45.11 小説サンデー毎日	83	
	望洋の碑			S46 別冊小説現代 初夏号	83	
	ダイヤモンド姫			S45.5 小説新潮	83	
	追跡の報酬			※S46.9 小説サンデー毎日	83	
	★南十字星を埋めろ			実業之日本社		
	南十字星を埋めろ			S40.9 小説現代	84	
	あほだらお秋			※S46.9 問題小説	84	
	腐った紅葉			S45.1 小説宝石	84	
	疑わしきは			S44.10 オール讀物	84	
	秋の雁			S43.11 小説宝石	84	
	青年と幻影			S44.9 小説現代	84	
	知られざる幸運			S43.2 推理界	84	
	良心の限度			S42 別冊小説宝石 夏季特別号	84	
	搖るぎなき名聲			S42.2 小説現代	84	
	隣りはなにを			S39.6 日本	84	

陳舜臣さんは作家デビュー後の10余年、小説執筆といえば、「阿片戦争」以外、ほとんどが推理小説だったといえます。そのことをいいたいがために、「分類がきらい」とおっしゃる陳さんの作品を、あえて、推理小説と小説一

般に分けて表示しました。

上の表の「残糸の曲」にても、後々、小説一般の欄に挙げている「桃花流水」「相思青花」「夢ざめの坂」同様、ミステリー仕立てです。

## 陳舜臣 作品一覧(3)

西暦	推理小説	小説一般	随筆・評論・歴史	出版社	短編集収録作品は初出	通信
1972 (昭和47)	★笑天の昇天 笑天の昇天 神に似た目 あんこエレジー 三角犯罪 果ての姿 古印譚	よそ者の目 陳舜臣 		読売新聞社 S44.12別冊文藝春秋 第110号 S43.6小説新潮 S44.8別冊アサヒ芸能 S45.2小説セブン S45.3オール讀物 S45.10小説新潮	84 84 84 75 84 84 84	△
			日本の中国的 よそ者の目(エッセイ54編)	徳間書店 講談社		
			日本語と中国語(共著)	祥伝社	72	
1973 (昭和48)	長安日記-賀望東事件録(連作6編) 中国任侠伝(8編) 風よ雲よ 失われた背景 虹の舞台 讨论 日本人とは何か(対談集) 柊の館(連作7話)		毎日新聞社 初出:S47.2-48.1小説サンデー毎日 隔月連載 文藝春秋 中央公論社 初出:北海道新聞ほか サンケイ新聞社 毎日新聞社 光文社 新人物往来社 講談社 初出:S46.8-47.10婦人画報		53 49 46 57 51 63 49	
1974 (昭和49)	史記(文庫:ものがたり史記) 唐代伝奇(文庫:ものがたり唐代伝奇) 青雲の軸 秘本三国志(一)			朝日新聞社 朝日新聞社 旺文社 文藝春秋	56 56 1 61	
1975 (昭和50)	水滸伝(文庫:ものがたり水滸伝) 新西遊記 秘本三国志(二)			朝日新聞社 読売新聞社 文藝春秋	56 36 61	
	青春の烙印-神田希望館(連作6編)(原題:神田希望館)		講談社	初出:S48.4~49.12小説現代	63	
1976 (昭和51)	敦煌の旅 大佛次郎賞 秘本三国志(三) 中国近代史ノート(選書:中国近代の群像)(12編) 桃花流水		平凡社 文藝春秋 朝日新聞社 朝日新聞社 初出:朝日新聞連載		50 61 49 16	
1977 (昭和52)	闇の金魚 秘本三国志(四~六) 旋風に告げよ(文庫:鄭成功) 蘭におもう(エッセイ38編) シルクロードの旅		講談社 文藝春秋 講談社 初出:京都新聞ほか連載 六興出版 平凡社		87 61 47 94 62	
1978 (昭和53)	小説十八史略(一、二巻) 小説十八史略(三、四巻) 対談中国を考える(共著) 漢古印縁起(連作6編)(原題:桜獅子名品帖) 北京の旅 燃える水柱		毎日新聞社 毎日新聞社 文藝春秋 講談社 初出:S50.2~51.8小説現代 平凡社 徳間書店		62 62 93 63 126 76	
1979 (昭和54)	小説マルコ・ポーロ ★胡蝶の陣 胡蝶の陣 楊貴妃は霸水を見た パミールを越えて 落日孤雲 シンカンの若者 海山仙館記 熱砂とまぼろしーシルクロード列伝		角川書店 初出:S52.5から53.6にかけ 野性時代	文藝春秋 毎日新聞社 S46.1小説現代 S47.12小説新潮 S50.7小説歴史 S51.4小説歴史 S47.3小説新潮 S46.12別冊文藝春秋 第118号	35 67 67 67 67 67 67 49	

【小説短編集】通常、各種週刊誌、月刊誌等に発表された、それぞれ生い立ちの異なる中・短篇が一冊の本にまとめられ、単行本として刊行される。短編集とはそういうもので、この「作品一覧」では、短編集にこだわり、書名の前に★印を付け、収録作品を列記した。

逆に、一話一話は短編であっても、それらを括る大きな題名や一つのテーマ・場所・時代設定などのもとに執筆され、同じ雑誌に連載された連作短編もの、例えば、「長安日記」「中国任侠伝」「柊の館」「景德鎮からの贈り物」「妖のある話」などは短編集とはしなかった。

## 陳舜臣 作品一覧(4)

西暦	推理小説	小説一般	随筆・評論・歴史	出版社	短編集収録作品は初出	通信
		夜明け前の中国-続中国近代史ノート	朝日新聞社			
		山河太平記	平凡社		70	
	夏の海の水葬(短編連作)(原題:ゴキゲン・ハウス物語) (文庫:神戸異人館事件帖)		実業之日本社 初出S52.4~53.7週刊小説		64	
		中国やきもの紀行 景徳鎮	平凡社			
		西域余聞	朝日新聞社			
1980 (昭和55)	景德鎮からの贈り物-中国工匠伝(8編)		新潮社		49	
	古代人の伝言(共著)		朝日新聞社			
	三蔵法師の道-シルクロード紀行		平凡社			
	弥逢録-中国名言集(104編)		読売新聞社		103	
	西域巡礼		平凡社			
	中国の歴史(第一巻)		平凡社		23	
	九点煙記-中国史十八景		講談社		95	
1981 (昭和56)	中国の歴史(第二~七巻)		平凡社		23	
	竹におもう(エッセイ34編)		六興出版		74	
	中国歴史の旅		東方書店		10	
	人物・日本史記		文藝春秋		70	
	神戸ものがたり(「神戸というまち」加筆)		平凡社		69	
	江は流れず		中央公論社		18	
	珊瑚の枕		新潮社 初出:山陽新聞ほか連載		40	
	中国の歴史(第八~十二巻)		平凡社		23	
1982 (昭和57)	小説十八史略(五巻)				62	
	太平天国		講談社		4	
	揚子江(対談)		中央公論社			
	「叛旗-小説李自成」(共訳) 翻訳文化賞		講談社		133	
1983 (昭和58)	中国の歴史(第十三~十五巻)		平凡社		23	
	妖のある話(22編)		講談社		49	
	英雄ありて(歴史エッセイ35編)		講談社		59	
	小説十八史略(六巻)		毎日新聞社		62	
	中国五千年		平凡社		90	
1984 (昭和59)	曼陀羅の人-空海求法伝		TBSブリタニカ 初出:読売新聞		21	
	風騷集(著者の第一漢詩集)		平凡社		148	
	録外録(エッセイ18編)		朝日新聞社		60	
	歴史の交差路にて(鼎談集)		講談社		97	
	インド三国志		平凡社		39	
	中国発掘物語(正・続)		平凡社			
	中国画人伝(47編)		新潮社		49	
1985 (昭和60)	シルクロード巡歴		日本放送出版協会			
	長安の夢(唐の都長安を描く)		平凡社			
1986 (昭和61)	★クリコフの思い出		新潮社			
	クリコフの思い出		S55.3小説新潮		86	
	枯葉のダキメ		S57.3小説新潮		86	
	四人目の香妃		S58.10小説新潮		86	
	キッシング・カズン		S59.4小説新潮		86	
	透明な席		S60.2小説新潮		86	
	蜃気楼の日々		S57.2オール讀物		86	
	その人にあらず		S58.10オール讀物		86	
	覆面のひと		S60.11オール讀物		86	
	天竺への道		朝日新聞社			
	日本と中国-近代の幕明け(対談、共著)		徳間書店			
★崩れた直線			廣済堂出版			
崩れた直線			S44.6小説宝石		52	
コロニスト			S54.1週刊小説		89	
縞の絵筆			S47.6別冊小説宝石 初夏特別号		89	
奇行の堕落			S52.10別冊小説新潮 第108号		89	
ミセス・ルーの幽靈			S52.3問題小説		89	
闇に連れ込め			S47.7問題小説		89	
火に追われて			S48.7問題小説		89	
細密秘画			S51.4問題小説		89	
	澄懷集(著者の第二漢詩集)		成瀬書房		148、149	
	中国の歴史 近・現代編I		平凡社		23	

70年代後半から80年代、「小説十八史略」「中国の歴史」「中国の歴史 近・現代編」「中国五千年」と中国の歴史が豊富です。司馬遷は、自分の生きた時代、すなわち漢の武帝の時代を書きたいために、さかのぼって、五帝紀から筆をおこしたといわれています。陳舜臣さんには、

「それでは自分も」との思いが強かったのでしょうか。

それから、エッセイも多いです。書き下ろしは少なく、過去の作品をまとめて単行本として刊行するというケースがほとんどですが。珍しいところでは、弟・陳謙臣さんとの共訳、「叛旗-小説李自成」があります。

陳舜臣 作品一覽(5)

**【短編集の題名】**陳舜臣さんには、中・短編小説集がたくさんあります。ところで、その題名ですが、「作品一覧」で取り上げたものでは、「わが集外集」以外はすべて、収録作品いずれかの題名がそのまま単行

本の題名になっています。「わが集外集」も文庫本では、「獅子は死なず」と、慣行どおりの名が付けられています。中・短編集というものの性格がそうさせるのかも知れません。

## 陳舜臣 作品一覧(6)

西暦	推理小説	小説一般	随筆・評論・歴史	出版社	短編集収録作品は初出	通信
1992 (平成4)			儒教三千年	朝日新聞社	37	
	★神獣の爪	元号の還暦 三燈隨筆(一)(60編)		中央公論社	92	
	神獣の爪			徳間書店		
	軌跡は消えず			S41.7小説現代	89	
	王直の財宝			S58.8小説現代	52	
	まわれ独楽			S59.5小説現代	43	52
	割符			S44.2小説エース	89	
	描きのこした絵			S46.12別冊小説宝石 冬季特別号	89	
				S48.3問題小説	89	
		世界の都市の物語4 イスタンブル		文藝春秋	25	
	聊齋志異考	琉球の風		講談社	7	
		仙薬と鯨 三燈隨筆(二)(60編)		中央公論社	92	
		麒麟の志(古希記念 詩話)		朝日新聞社	148,149	
1993	陳舜臣	聊齋志異考-中国の妖怪談義		中央公論社		55
1994 (平成6)		耶律楚材		集英社	6	
		紙の道		読売新聞社	34	
		雨過天青(エッセイ82編)		尚文社	98	
1995 (平成7)	中国の女のお化けの物語	隨縁護花(詩人伝、エッセイなど15編)		尚文社	105	
		秦の始皇帝		尚文社	150	
		三国志と中国(対話集)		文藝春秋		
1996		談論中国名将の条件(共著)		徳間書店		
1997 (平成9)		世界の都市の物語16・香港		文藝春秋	24	
		チンギス・ハーンの一族		朝日新聞社 初出:朝日新聞連載	32	
1998 (平成10)		神戸ものがたり(平凡社ライプラリー版)		平凡社	69	
		曹操-魏の曹一族		中央公論社	27	
1999 (平成11)		万邦の賓客-中国歴史紀行(26編)		集英社	140	
		突破口の三国志(対談、共著)		徳間書店		
		山河在り(上、中)(下は2000年刊行)		講談社	11	
2000 (平成12)		天球は翔ける		毎日新聞社 初出:毎日新聞連載	38	
		エッセイで綴る中国の歴史		徳間書店		
		上海雑談(歴史エッセイ25編)		日本放送出版協会		
2001 (平成13)		風を観る-中国史隨想(13編)		毎日新聞社	106	
		曼陀羅の山(エッセイ70篇)		集英社	91	
		桃源郷		集英社	12	
2002 (平成14)	★わが集外集(文庫:獅子は死なず)	沖縄の歴史と旅		PHP研究所	79	
	梅福伝			講談社		
	六如居士譚	陳舜臣 死獅子は死なず	通常、各種週刊誌、月刊誌等に 発表された、それぞれ生い立ちの 異なる中・短編が一冊の本にまとめ られ、単行本として刊行されます。 しかし、そうならずに、漏れたままになっていた作品を集めたのが「わが 集外集」です。	H6.5小説現代	60	
	狂生員			H5.3小説現代	60	
	ある白昼夢			S36.10宝石	60	
	西安四日記			S55.8オール讀物	60	
	獅子は死なず			S48.1文藝春秋	60	
	厨房夢			S46.9小説現代	60	
	回想死			S36.12新週刊	60	
	七盤亭炎上			S36.12講談俱楽部	60	
				S38.8オール讀物	60	
2003 (平成15)	うち推理8編	神戸わがふるさと(エッセイ17編、小説9編)		講談社	69	
		史林有声-中国歴史隨想(47編)		NTT出版	104	
		道半ば(自叙伝)		集英社	1	
		青山一髪(文庫:孫文)		中央公論新社 初出:読売新聞連載	8	
2004 (平成16)		ルバイヤート(翻訳)		集英社		
		中国美人伝(7篇)		新潮社	49	
		歴史に未来を觀る(対談、共著)		集英社		
2005 (平成17)		龍鳳のくに-中国王朝興亡の源流をたどる(43編)		朝日新聞社	9	
		曹操残夢・魏の曹一族		中央公論新社	31	
2006 (平成18)		六甲隨筆(108編)		朝日新聞社	102	
		巷談中国近代英傑列伝(15編)		集英社	9	
2007		論語抄		中央公論新社	37	
2008		天空の詩人李白		群像連載 → 2017講談社	33	
2009	集英社文庫「枯草の根」に、くたびれた縄、ひきずった縄、縄の繩帶を収録			初出:S37.6.7.8ミステリー	52	
2010 (平成22)		わが心の自叙伝(28回未完)	2010.10.17~11.6.26神戸新聞連載	17		
		(2017年版「神戸ものがたり」に収録)		神戸新聞総合出版センター		

典拠・参考資料:集英社『陳舜臣中国ライプラリー30』年譜、前田康男氏作成「陳舜臣作品年譜」ほか

「チンギス・ハーンの一族」■1994年8月、宝塚歌劇場で講演中に脳内出血で倒れてからの陳舜臣さんは、大きな制約を受けての作家生活でした。朝日新聞から執筆依頼を受けたとき、陳さんは、順風満帆に思えたそうですが、脳内出血による入院・リハビリ、そして退院4日後の

大震災と、多難な連載開始となりました。

「神戸わがふるさと」■エッセイ風のタイトルで、この表でも、欄の右側に寄せ、エッセイとして紫字で表示しました。しかし、分量的には、エッセイが四分の一、小説が四分の三です。小説はミステリー中心で短編9作です。